

【発行機関および性に関する相談先】

愛媛県中予保健所 (松山市北持田町 132 番地)

TEL 089-909-8757

感染症対策係 内線261 & 難病・母子保健係 内線262



今年も残りわずかとなりましたね。みんなにとって、この一年はどんな1年でしたか？

12月1日は世界エイズデー、そして12月1日～7日は愛媛エイズ予防週間です。

11/30には、いよてつ高島屋前坊ちゃん広場と、大街道・銀天街口において、街頭キャンペーンや、期間中、エイズの休日・夜間検査相談等を行いました。

2013 世界エイズデー テーマ 「恋愛の数だけHIVを語ろう」



愛媛県 みきやん

【テーマの趣旨】

忘れていても、いなくても、知らなくても、気が付かなくても、エイズの流行は続いています。エイズ動向委員会には年間 1,500 件前後の新規 HIV 感染者・エイズ患者が報告されています。報告数はここ数年、横ばいで推移しているとはいえ、大きく減少しているわけではありません。

一方で、治療法の開発が進み、HIV に感染していてもエイズという病気に進行するのを防ぎ、長く生きていくことが期待できるようになっています。つまり、日本の社会の中で HIV を抱えて生きていく人の数は年々、増加しています。その現実には HIV に感染している人も、していない人も等しく受け止める必要があります。

HIV 感染=エイズでも、

エイズ=死でも、

ありません。仕事を続けていくこともできます。適切な治療を適切な時期に始める。そのためには、感染している人が早く自分の感染を知ることが必要になります。

感染しているか、していないか分からない人が、自分の意思で、安心して、検査を受けようと思える条件を整え、検査の機会が広く提供されていくことの重要性が指摘されるのも、そのためです。

日本国内の年間約 1,500 件の新規 HIV 感染者・エイズ患者報告例の 8 割以上は性感染であり、その性感染の約 7 割は男性の同性間の感染です。

日本国内の恋愛の件数の方は何件かという、数えきれません。非常にたくさんの恋愛があり、それは男性と女性であったり、男性と男性であったり、女性と女性であったり、いろいろです。

エイズの流行はいまも続いています。だからこそ、HIV の感染は予防が可能なことも、HIV というウイルスに感染していても治療を受けて長く生きていけることも、HIV に感染して社会の中で生活している人がすでにたくさんいることも、知ってほしい。

知るだけでなく、いろいろな人がいろいろな機会に、つまり恋愛の数ほどたくさん、エイズについて語る。エイズは続いている。だからこそ、語る。それがきっと、行動のスタートラインです。

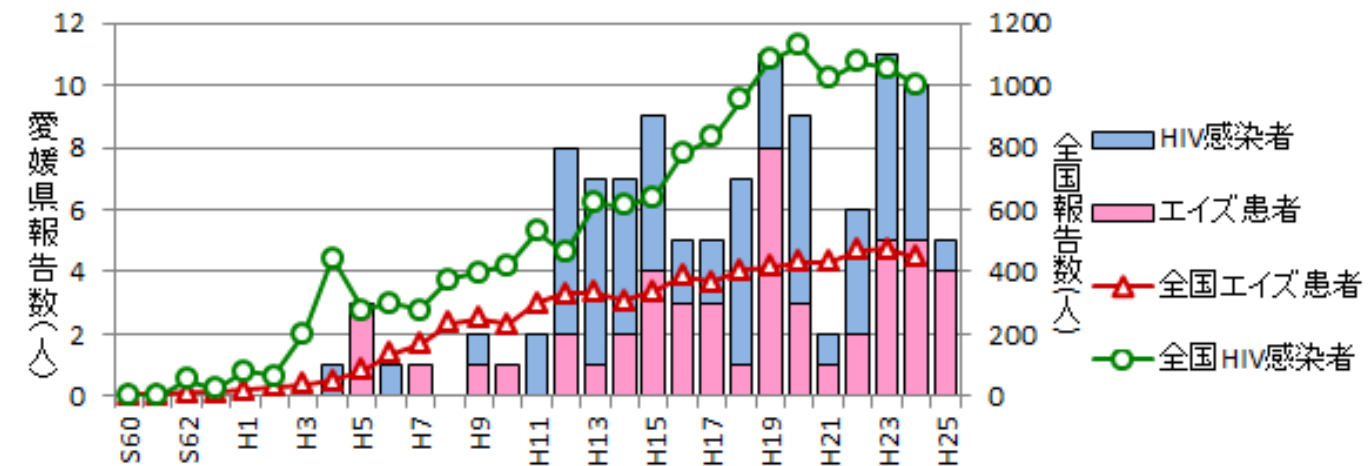
出典:API-Net エイズ予防情報ネット

エイズ街頭キャンペーンの様子をご紹介します
~o~/
エイズに対する正しい知識の普及啓発・保健所でのエイズ検査相談の啓発等を行っています



知ってる?愛媛のHIV感染・エイズ患者の届出状況

HIV感染者、エイズ患者新規報告数の年推移



※平成25年の愛媛県データは11月6日現在、平成24年の全国データは確定値

平成23年は11件、平成24年は10件と、2年続けて報告数の多い状態が続いています。平成25年は11月6日現在で5件(エイズ患者4件、HIV感染者1件)の報告があります。

「愛媛県感染症情報センター エイズ」で検索してみてください。エイズの現状や、他にもいろんな情報が得られるよ。

中予保健所では無料・匿名・予約なしで
HIV検査・相談が受けれるよ (*^_^*)

- *曜日? 毎週水曜日 *祝祭日は除く
- *時間? 13:00~14:00 受付
- *場所? 愛媛県中予保健所

パートナーは一人だから、私は大丈夫!
果たして本当にそう言い切れるかな?
彼(彼女)の元カノ(元カレ)の元カレ(元カノ)の.....こと、知ってる?

感染しているかどうかは、検査を受けないと誰にもわからないんだよ

